

高知県の「子どもの幸福度」から考える未来社会

調査研究報告書

2023年3月

一般社団法人しあわせ推進会議
土佐経済同友会 GKH委員会
高知大学次世代地域創造センター

調査・報告作成者プロフィール

廣瀬 淳一 ひろせ じゅんいち

1971年生まれ

高知大学安全・安心機構 准教授

総合科学系地域協働教育学部門

専門: 実験社会科学、ジェンダー論

持続可能な開発(特に、ウェルビーイング、ジェネラティビティ)

学歴:

立教大学教育学科小学校教員課程卒

神戸大学国際協力研究科博士前期課程修了

高知工科大学工学研究科基盤工学コース修了

博士(学術)

担当授業:

「しあわせ研究入門」

「男女共同参画社会を考える」

「アジア・オセアニア特殊講義」

「国際協力論演習」ほか

経歴:

パラオ共和国商務貿易省(青年海外協力隊)

在パラオ日本国大使館専門調査員

独立行政法人国立女性教育会館特別専門職員

独立行政法人国際協力機構ザンビア事務所

高知大学安全・安心機構特任講師を経て現職

調査の概要

この調査は、子どもの幸福度を向上させる要因についての単なる探索的な調査ではなく、世代間の関係に注目し、「子どもの問いかけ行動と大人の対応」の重要性についての仮説を統計的に検証したものです。

【課題名】:

子どもの幸福から考える未来社会に関する調査研究

【調査対象】:

高知県の市街地及び中山間地域の小中学生511人(小学3年生～中学3年生)

【実施方法】:

市町村教育委員会の協力の下、協力校にて学校配付のタブレット端末を用いたウェブアンケートを実施(所要時間は10分程度)

【調査時期】:

2021年11月～2021年12月 高知県内の3つの市町村にて順次実施

【倫理審査承認番号】:

2021-43(高知大学)

「子どもの問いかけ行動が世代間の関心および幸福度に及ぼす影響についての実証研究」

【実績報告の進捗】:

現在、本調査結果は以下のワーキングペーパーをもとに 国際誌に投稿中である

How do question-answer exchanges among generations matter for a child's happiness?

先行研究と新しい仮説

- 先行研究として廣瀬・小谷『好奇心や寛容性は、世代性や主観的幸福にどのように重要か？』(PLoS ONE)を参照した。
- <https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0264222>
- 先行研究では「好奇心・寛容」が高い人は、次世代の人々を気遣う傾向があり、主観的幸福度も高い傾向があることが示された。
- この論文をもとに、次の仮説を立てた。
- 仮説:「好奇心・寛容」が高く、大人に尋ねる傾向が高い子どもは、人や自然を大切に扱い、年下の子どもの面倒をよく見るだけでなく、主観的幸福も高い傾向が見られるだろう。
- 上記の仮説を検証する為に以下の各項目についてアンケート調査を実施した。

【幸福度】:

主観的幸福尺度を使用

【好奇心・寛容】:

意見や立場が異なる存在に向けた好奇心や寛容度に関する尺度を使用

【世代性・親切】:

修正ジェネラティビティ尺度 (r-generativity)を使用

【問いかけの対応】:

相談者の対応に関する質問紙票を使用

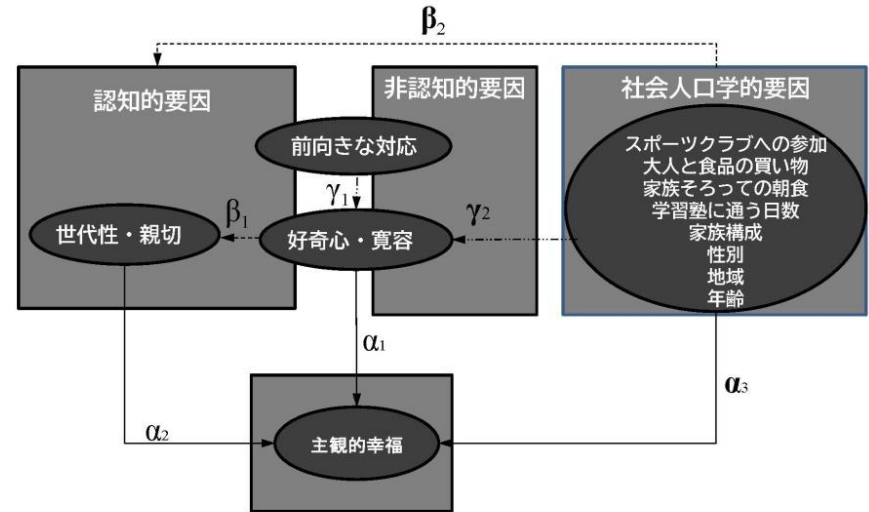
【社会人口学的データ】:

年齢、性別、家族構成、家族での食事、習い事、買い物

注目!

結果

- 好奇心からの問いかけが多く、外国人、異文化、自分と異なる考えに対する寛容さが高い(「好奇心・寛容」)傾向の子どもは、人や自然を労わり、年下に親切にする傾向(「世代性・親切」)が高く(図の β_1)、主観的幸福度も高い傾向が見られた(図の α_1)。
- 人や自然を労わり、年下に親切にする傾向(「世代性・親切」)が高い子どもは主観的幸福度が高い傾向が見られた(図の α_2)。
- 大人に問いかけをした場合に、大人から前向きな態度で応じてもらった(「前向きな対応」)と感じてる子どもに、「好奇心・寛容」が高い傾向が見られた(図の γ_1)。
- 以上の結果から、子どもの問いかけに対して大人が「前向きな対応」で接する機会を増やすことで、子どもの「好奇心・寛容」、「世代性・親切」、主観的幸福度が高まる可能性が示された。
- その他、今回の調査では、家族そろって朝食をとる機会が多い子どもの「世代性・親切」が高い傾向が見られること、家族とスーパーマーケット等に食材を買い物に出かける機会が多い子どもに「好奇心・寛容」が高い傾向が見られた。これらは主観的幸福度に対しては統計的有意さは見られなかったが、「世代性・親切」「好奇心・寛容」を通じて何らか貢献している可能性は考えられる。



→ : 主観的幸福に向かう関係性
- - - - - : 世代性・親切に向かう関係性
- - - - - : 好奇心・寛容に向かう関係性
 α_1 α_2 α_3 : 主観的幸福に向かう効果
 β_1 β_2 : 世代性・親切に向かう効果
 γ_1 γ_2 : 好奇心・寛容に向かう効果



調査内容

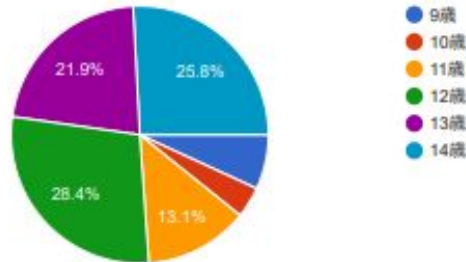
【年齢】：
小中学生
9歳～14歳

【性別】：
男性
女性
回答しない

【家族構成】：
世帯人数
父母同居
兄弟姉妹

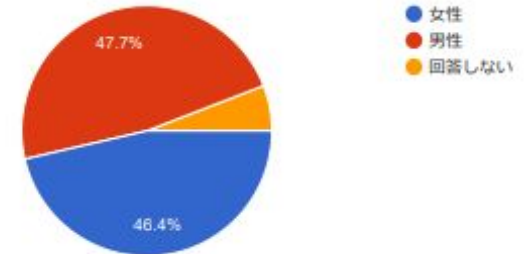
Q 4 4 . あなたの年齢を教えてください。

511 件の回答



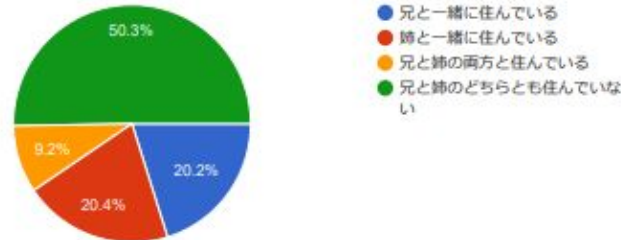
Q 4 5 . あなたの性別を選んでください

511 件の回答

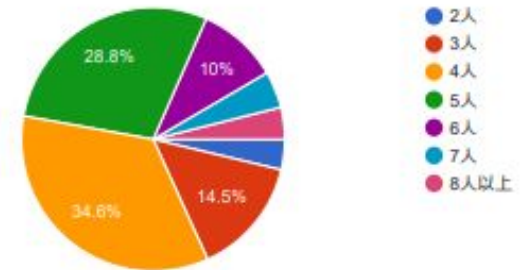


Q 4 8 . あなたと同じ家に兄弟は住んでいますか

511 件の回答



6 . 同じ家に何人が住んでいますかの回答



【年齢】：
9歳から14歳。ただし、表のとおり9歳10歳の人数の割合は少ない。

【性別】：
対象者の男女比はほぼ同じ。「回答しない」が6%ほどあった。

【兄弟姉妹】：
兄弟姉妹がいない、あるいは同居していないとの回答が約50%であった。

【同居家族】：
4人家族、5人家族が約63%

調査内容

- インターネットを利用し、タブレットのタッチパネルにて回答してもらった。

【幸福度】:

主観的幸福尺度を使用

(範囲:4点~35点)

【好奇心・寛容】:

自分と意見や立場が異なる人たちに対する好奇心や寛容度に関する尺度を使用(範囲:10点~50点)

【世代性・親切】:

改訂版世代性尺度を使用

(範囲:7点~28点)

【大人に質問した時の気持ち】:

相談行動に関するプラス・マイナス要因の尺度を使用

【創造力】:

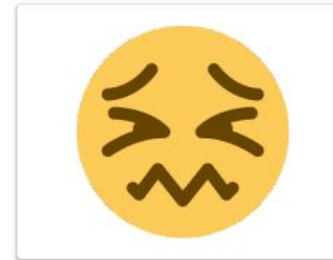
空き缶クイズを使用

【社会人口学的データ】:

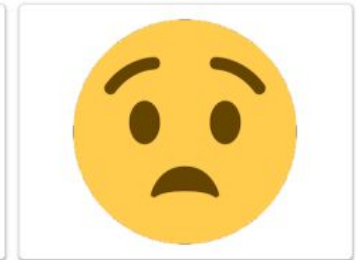
年齢、性別、家族構成、習い事など

9. 外国人(がいこくじん)がどのように考えるか勉強することは大切だ

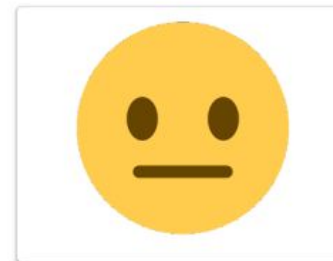
1つだけマークしてください。



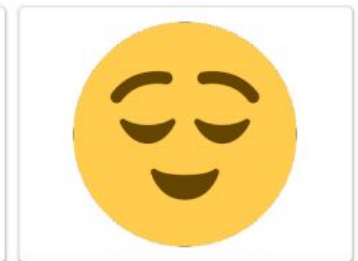
あなたの考えと違う



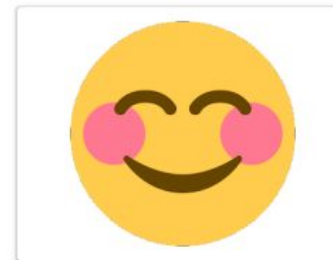
あなたの考えと少し違う



どちらともいえない



あなたの考えと少し同じ



あなたの考えと同じ

幸福度

- インターネットを利用し、タブレットのタッチパネルにて回答してもらった。

【幸福度】:

主観的幸福尺度(SHS)を使用

【点数の範囲】:

7択の5質問で構成され、5点～35点の範囲で示される。4問目は点数を逆転させている。つまり、1⇔7。

【質問】:

- ①私は、...
- ②周りの友達と比べて私は、...
- ③幸せそうな人と比べて、...
- ④あまり幸せそうに見えない人と比べて、

【選択肢】:

それぞれの質問に応じて7択の答え

【Q1幸福度】:

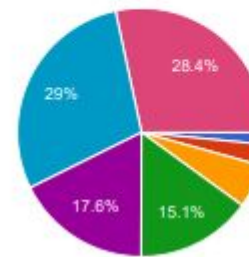
約75% (5,6,7)が幸せを感じていると回答した。

【Q2幸福度】:

約63% (5,6,7)が幸福を感じていると回答した。「とくに幸せでも不幸せでもない」が約26%いることについて、周囲の友達も同じくらい幸福を感じている結果とも考えられる。

Q 1. わたしは;

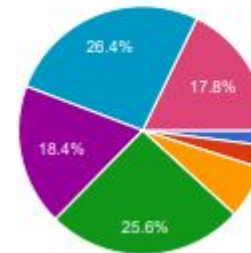
511 件の回答



- 1. まったく幸せではないと感じる
- 2. 幸せではないと感じる
- 3. 少し幸せではないと感じる
- 4. とくに幸せでも不幸せでもないと感じる
- 5. 少し幸せと感じる
- 6. 幸せと感じる
- 7. すごく幸せと感じる

Q 2. まわりの友達(ともだち)と比べて、わたしは;

511 件の回答



- 1. まったく幸せではないと感じる
- 2. 幸せではないと感じる
- 3. 少し幸せではないと感じる
- 4. とくに幸せでも不幸せでもないと感じる
- 5. 少し幸せと感じる
- 6. 幸せと感じる
- 7. すごく幸せと感じる

幸福度

主観的幸福度	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	18.28	19	3.22	8	27

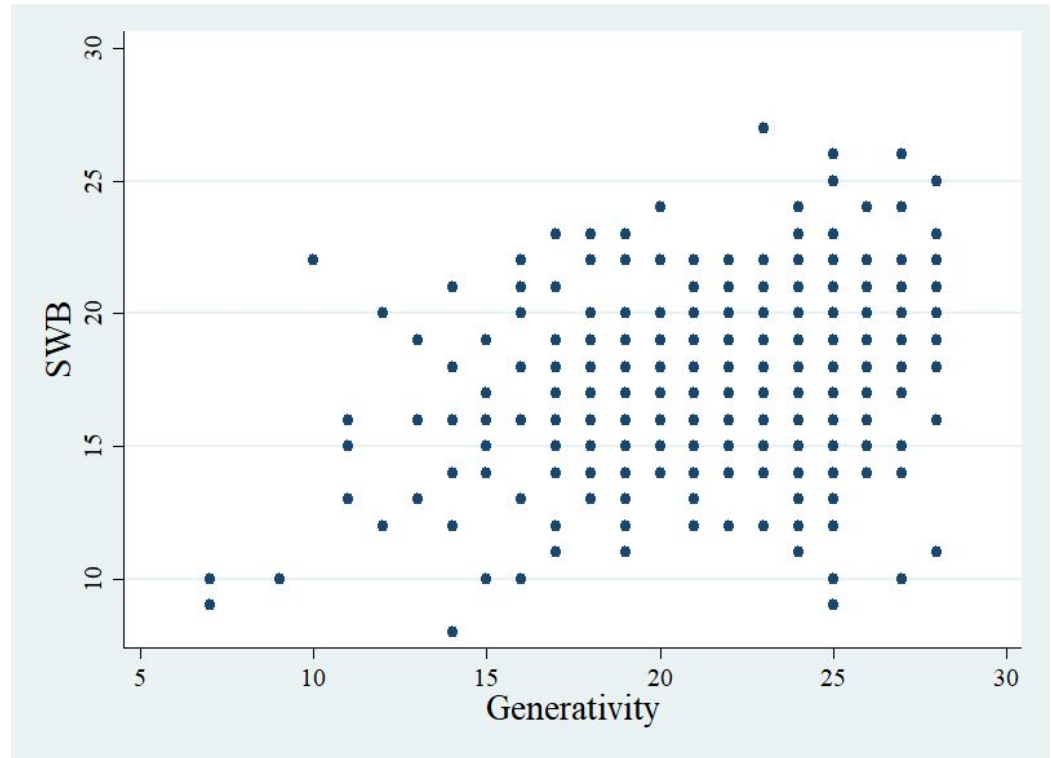
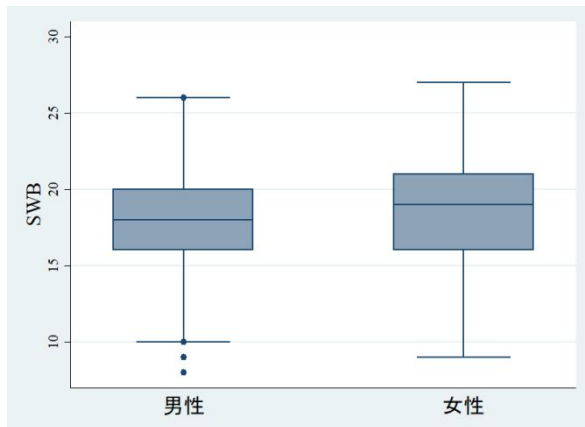
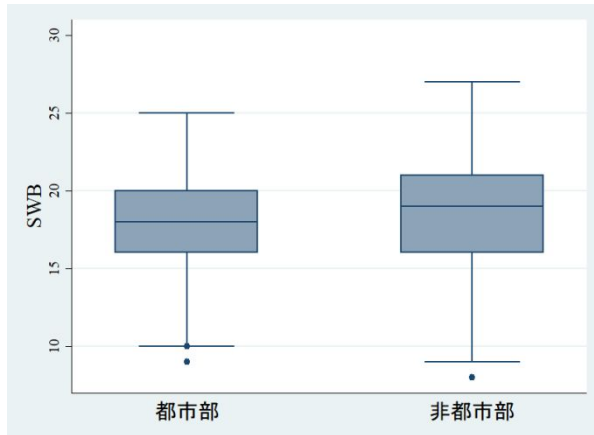
主観的幸福度 (1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	18.09	18	3.01	9	25

主観的幸福度(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	18.35	19	3.30	8	27

【幸福度(都市部と非都市部)】:

総合した幸福度について、非都市部の方が中央値で1ポイント高いことは、幸福度に影響する要因を経験する機会が非都市部にわずかに多い可能性があるとも考えられる。

幸福度



【幸福度(都市部と非都市部)】:

総合した幸福度について、左上の「箱ひげ図」から非都市部の中央値(箱の中の横線)がやや高いことが読み取れます。左下の「箱ひげ図」からは女性の幸福度が男性のそれよりもやや高いことも読み取れます。また、右の分布図からは「世代性・親切(r-generativity)の高さと幸福度(SWB)の正の関係性がうかがえる。

新奇探求性

1. いろいろな考え方の人と接して学びたい
2. 大人になっても新しいことを学び続けたい
3. 新しいことにチャレンジするのが好き
4. 様々な文化について学びたい
5. 外国人がどのように考えるかを知ることは大切だ
6. 自分とは違う考えの人に興味がある
7. どんな話題でももっと知りたい
8. 役に立つか分からなくても、たくさんのことを学びたい
9. 自分と異なる考えの人と議論するのは面白い
10. 分からないことは質問したくなる

- (1) 当てはまらない……(5) 当てはまる

好奇心・寛容

好奇心・寛容	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	38.60	39	7.67	10	50

好奇心・寛容(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	39.24	40	6.84	10	50

好奇心・寛容(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	38.36	39	7.95	10	50

【新奇探求性(都市部と非都市部)】:

総合した「好奇心・寛容」について、平均値及び中央値で都市部の値が僅かですが高いことがわかります。都市部の方が、様々な人(観光客や外国人等)と会う機会が多いから、という可能性もある。

世代性・親切

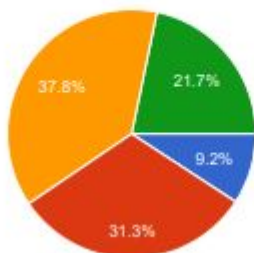
1. 困っている人を見ると助けたくなる
2. 悲しんでいる人を見たら慰める
3. 他人の面倒をよく見る
4. ボランティアに喜んで参加する
5. 相手の話に耳を傾ける
6. 年下の世話をよくする
7. 小さな子供のためにも自然を汚さないようにする

- (1)まったく当てはまらない……(4)非常に当てはまる

世代性・親切

Q 1 8. ボランティアによるこんで参加する

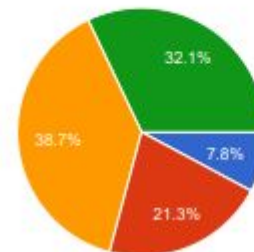
511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. 少しそう思う
- 4. そう思う

Q 2 0. 年下の人のお世話をよくする

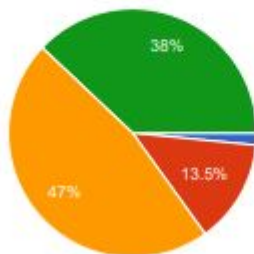
511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. 少しそう思う
- 4. そう思う

Q 1 9. 相手の話をちゃんと聞く

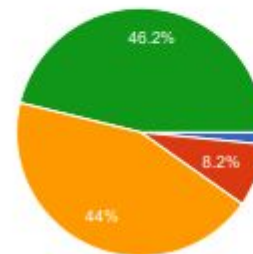
511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. 少しそう思う
- 4. そう思う

Q 2 1. 小さな子どもたちのために、自然環境を汚さないように気を付ける

511 件の回答



- あなたの考えと違う
- あなたの考えと少し違う
- あなたの考えと少し同じ
- あなたの考えと同じ

世代性・親切

世代性・親切	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	21.15	22	3.92	7	28

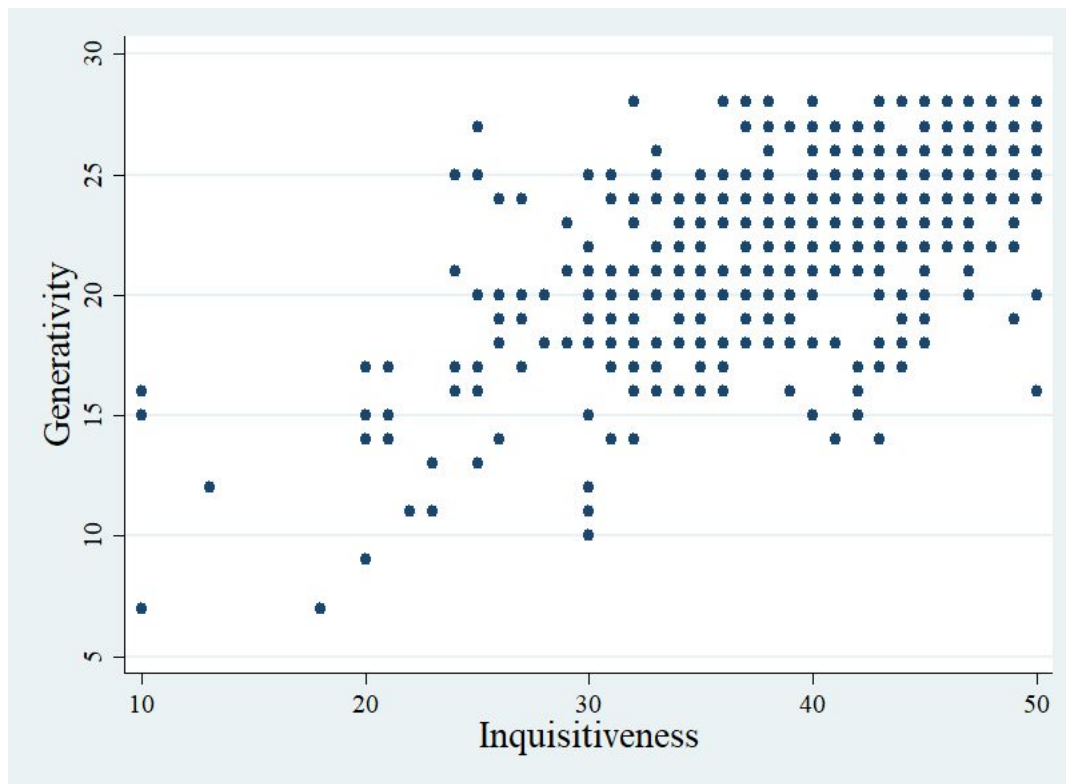
世代性・親切(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	22.21	23	3.96	7	28

世代性・親切(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	22.12	22	3.91	7	28

【世代性・親切(都市部と非都市部)】:

総合した「世代性・親切」について、平均値及び中央値で都市部の値が僅かに高いことが読み取れる。先行研究でも指摘があったとおり、「好奇心・寛容」の高さが関係している可能性がある。

世代性・親切



【世代性や親切さ(都市部と非都市部)】:

総合した「世代性・親切 (r-generativity)」と「好奇心・寛容 (inquisitiveness)」について、分布図から相関関係が読み取れる。先行研究でも指摘があったとおり、今回の調査からも「好奇心・寛容」の高さと「世代性・親切」の間には正の相関関係が読み取れる。

相談行動のプラス面

- 8項目の間に次の5択から選ぶ。
 - (1) そう思わない～
 - (5) そう思う
1. 悩みの解決法が分かる
 2. 相談相手は悩みの解決を助けてくれる
 3. 悩みが解決する
 4. 良い意見やアドバイスがもらえる
 5. 気持ちがすっきりする
 6. 相談相手は真剣に相談にのってくれる
 7. 気持ちが楽になる
 8. 相手が励ましてくれる

24. 相談(そうだん)相手(あいて)は悩(なや)みの解決(かいけつ)を助(たす)けてくれる

1つだけマークしてください。

1 2 3 4 5
そうではない そのとおり

25. 悩(なや)みが解決(かいけつ)する

1つだけマークしてください。

1 2 3 4 5
そうではない そのとおり

26. 良い意見(いけん)やアドバイスがもらえる

1つだけマークしてください。

1 2 3 4 5
そうではない そのとおり

27. 気持ちがすっきりする

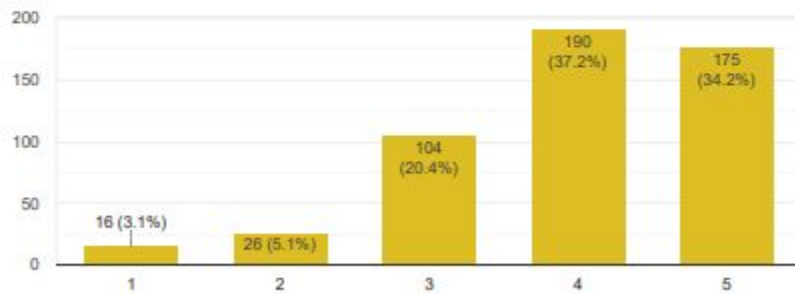
1つだけマークしてください。

1 2 3 4 5
そうではない そのとおり

相談行動のプラス面

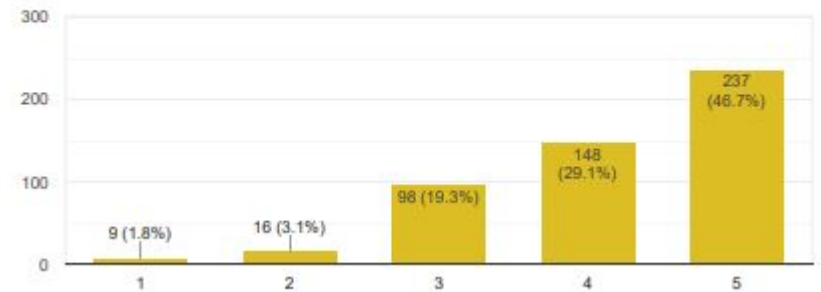
Q 2 6. 良い意見やアドバイスがもらえる

511 件の回答



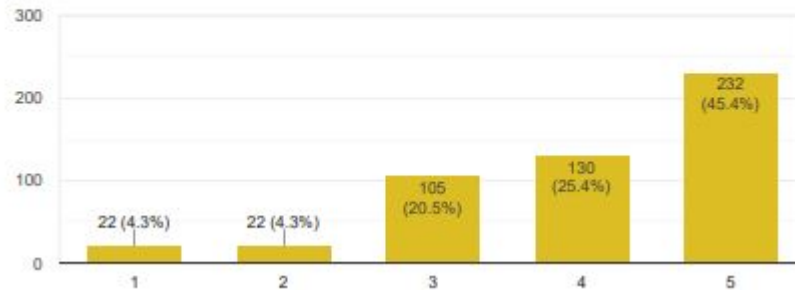
Q 2 8. 相談相手は真剣(しんけん)に相談に乗ってくれる

508 件の回答



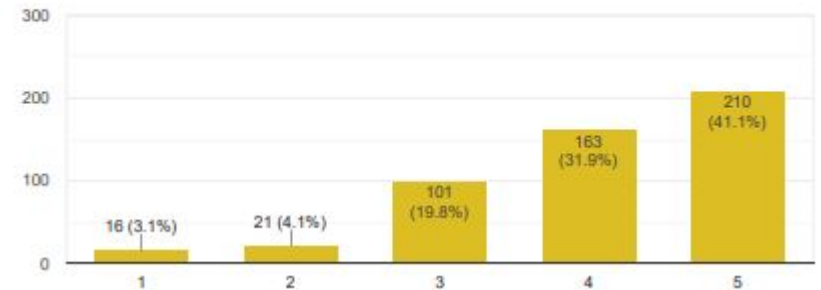
Q 2 7. 相談すると気持ちがすっきりする

511 件の回答



Q 3 0. 相談相手が励(はげ)ましてくれる

511 件の回答



相談行動のプラス面

相談行動 プラス面	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	31.32	32	6.57	8	40

相談行動 プラス面(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	31.40	32.50	6.39	11	40

相談行動 プラス面(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	31.28	32	6.63	8	40

【相談行動のプラス面(都市部と非都市部)】:

総合した「相談行動のプラス面」について、平均値及び中央値で都市部の値が僅かですが高いこと読み取れる。しかし、その違いは小さく、都市部と非都市部の地域での差はあまりないことがわかる。

相談行動のマイナス面

- 6項目の間に次の5択から選ぶ。
- (1) そう思わない～
- (5) そう思う

1. 相手に嫌なことを言われる
2. 馬鹿にされる
3. 真剣に聞いてもらえない
4. 相手に話を流される
5. 意見が合わない
6. 相手が別の意見を言うてくる

33. 相手(あいて)に嫌(いや)なことを言われる

1つだけマークしてください。

	1	2	3	4	5	
そうではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	そのとおり

34. 馬鹿(ばか)にされる

1つだけマークしてください。

	1	2	3	4	5	
そうではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	そのとおり

35. 真剣(しんけん)に聞いてもらえない

1つだけマークしてください。

	1	2	3	4	5	
そうではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	そのとおり

36. 相手(あいて)に話を流される

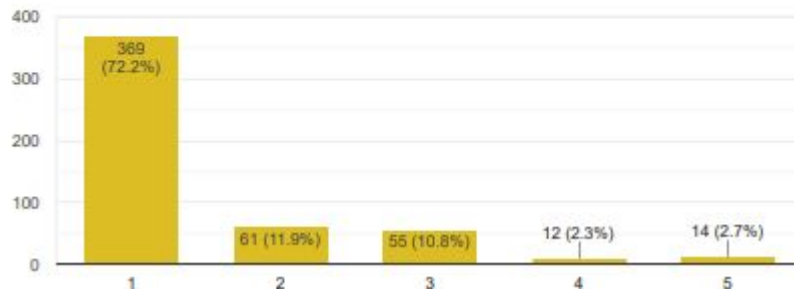
1つだけマークしてください。

	1	2	3	4	5	
そうではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	そのとおり

相談行動のマイナス面

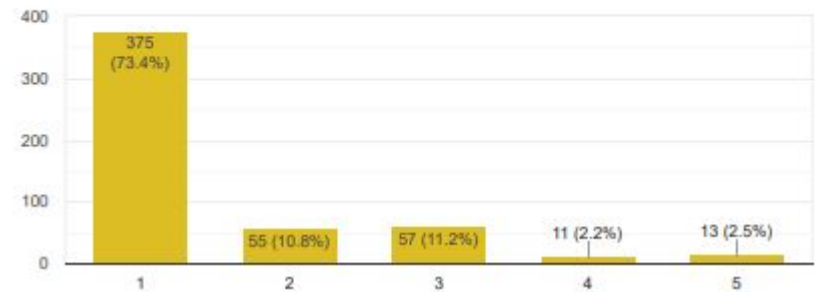
Q 3 1. 相談相手(あいて)に嫌(いや)なことを言われる

511 件の回答



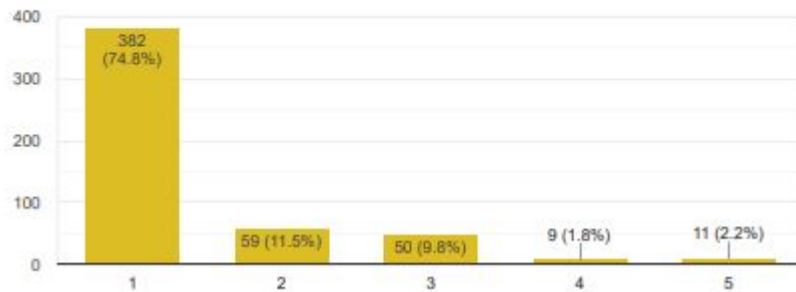
Q 3 3. 相談相手に真剣(しんけん)に聞いてもらえない

511 件の回答



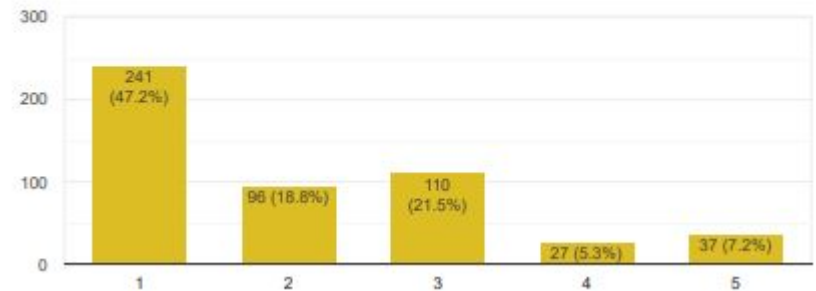
Q 3 2. 相談相手に馬鹿(ばか)にされる

511 件の回答



Q 3 6. 相談相手が別(べつ)の意見(いけん)を言うてくる

511 件の回答



相談行動のマイナス面

相談行動 マイナス面	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	9.92	8	5.06	6	30

相談行動 マイナス面(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	9.59	8	4.14	6	22

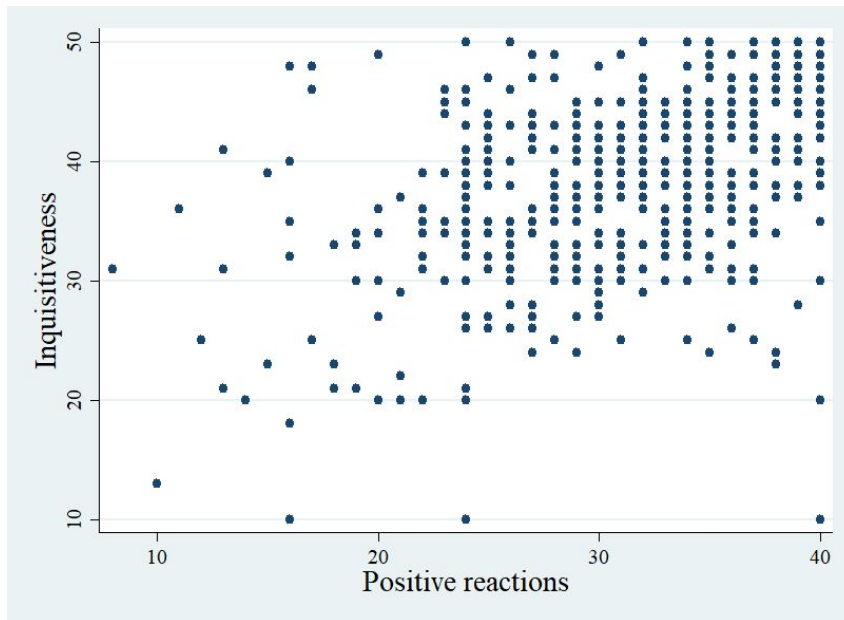
相談行動 マイナス面(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	10.4	8	5.37	6	30

【相談行動のコスト(都市部と非都市部)】:

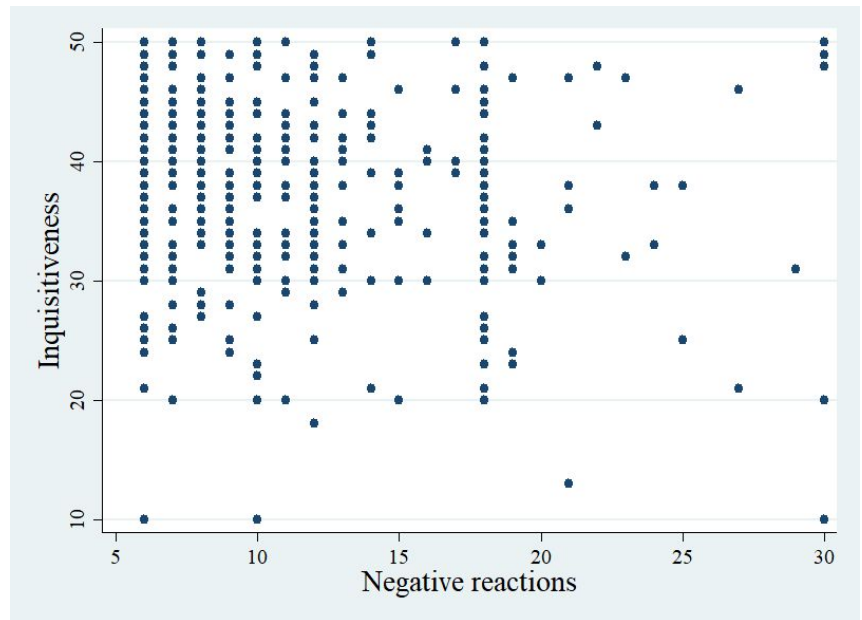
総合した「相談行動のマイナス面」について、平均値及び中央値とも都市部と非都市部の地域での差はほとんど見られない。

相談行動の反応

相談行動のプラス面



相談行動のマイナス面



【相談行動のプラス面とマイナス面】:

相談行動のプラス面・マイナス面について、子どもが相談した時の大人の対応が「好奇心・寛容」と相関性を持つことが読み取れる。

勉強以外の調べもの

- 次の5択から選ぶ。
- (1) そう思わない
- (2) あまりそう思わない
- (3) どちらともいえない
- (4) 少しそう思う
- (5) そう思う

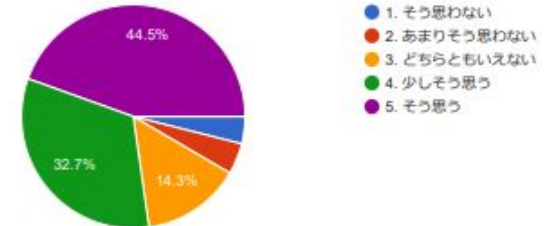
1. 勉強以外で知りたいことがある場合、まずインターネットで調べる
2. 勉強以外で知りたいことがある場合、まず大人に尋ねる
3. 勉強以外で知りたいことがある場合、まず友達に尋ねる

【勉強以外の調べもの】:

インターネットで調べる子供が44.5%、大人にきくこどもが33.9%、友達にきくこどもが40.9%と、勉強以外の調べ物にはインターネットが普及している様子がうかがえる。

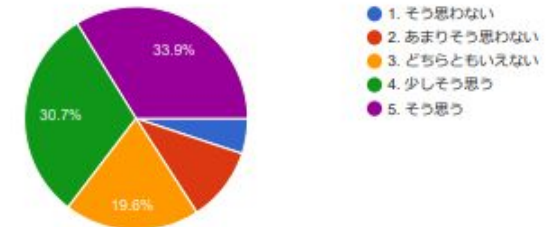
Q 3 8 . 勉強以外のことについてインターネットで調べる

510 件の回答



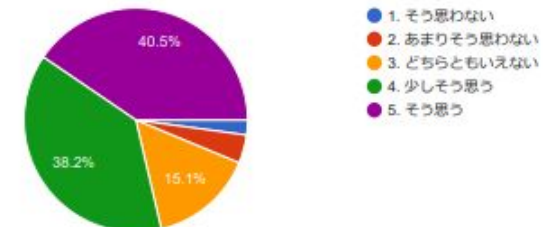
Q 3 9 . 勉強以外のことについて、大人に聞く

511 件の回答



Q 4 0 . 勉強以外のことについて友達ちに聞く

511 件の回答



勉強に関する調べもの

- 次の5択から選ぶ。
- (1) そう思わない
- (2) あまりそう思わない
- (3) どちらともいえない
- (4) 少しそう思う
- (5) そう思う

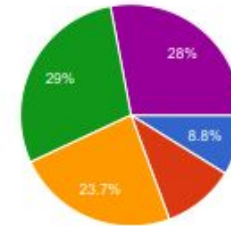
1. 勉強で知りたいことがある場合、まずインターネットで調べる
2. 勉強で知りたいことがある場合、まず大人に尋ねる
3. 勉強で知りたいことがある場合、まず友達に尋ねる

【勉強に関する調べもの】:

インターネットで調べる子供が28%、大人にきくこどもが33.9%、友達にきくこどもが38%と、勉強については大人や友達に相談している様子が見えてくる。特に友達の役割が大きいようである。

Q 4 1. 勉強についてインターネットで調べる

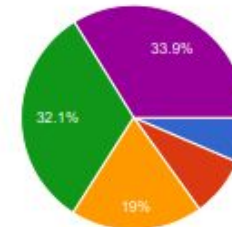
511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. 少しそう思う
- 5. そう思う

Q 4 2. 勉強について大人に聞く

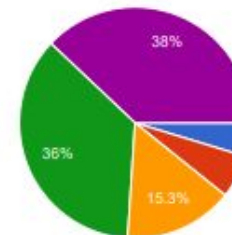
511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. 少しそう思う
- 5. そう思う

Q 4 3. 勉強について友だちに聞く

511 件の回答



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. 少しそう思う
- 5. そう思う

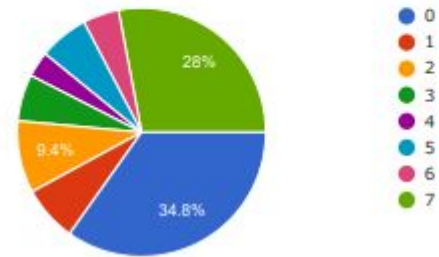
食事

- 次の8択から1つ選択してください
- 0回～7回

1. 家族そろって朝食をとった回数は過去一週間に何回ありましたか
2. 家族そろって夕食をとった回数は過去一週間に何回ありましたか

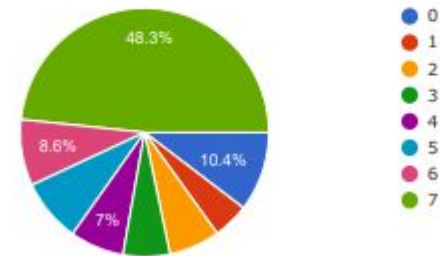
Q 5 1. 家族そろって朝食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか

511 件の回答



Q 5 2. 家族そろって夕食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか

511 件の回答



【家族との食事）】:

過去一週間に家族そろって朝食を食べた回数は0回が約35%、7回が28%と別れ。過去一週間に家族そろって夕食を食べた回数は7回が48.3%で、0回は約10%にとどまった。

朝食の時間帯は家族みんなが忙しいようである。夕食の時間帯は半数近くの子どもが家族と過ごしていることが読み取れる。

家族そろって朝食(1週間)

家族そろって 朝食	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	3.14	2	2.91	0	7

家族そろって 朝食(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	2.87	2	2.84	0	7

家族そろって 朝食(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	3.24	3	2.99	0	7

【家族との食事(朝食)】:

過去一週間に家族そろって朝食を食べた回数の平均値及び中央値共に都市部よりも非都市部の方がやや多い。非都市部の方が朝の時間に少し余裕がある可能性がある。

家族そろって夕食(1週間)

家族そろって 夕食	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	4.95	6	2.51	0	7

家族そろって 夕食(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	4.85	6	2.84	0	7

家族そろって 夕食(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	4.99	6	2.47	0	7

【家族との食事(夕食)】:

過去一週間に家族そろって夕食を食べた回数の平均値及び中央値共に同じくらいである。夕方の方が家族が揃う機会が多いようだ。

料理・買い物

- 次の8択から1つ選択してください。
- 無い場合は0を選んでください。
- 0回～8回以上

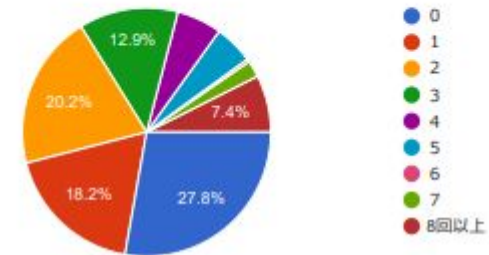
1. 過去一週間に家族の大人と一緒に食事の材料を買いに行ったことは何回ありましたか。
2. 過去一週間に家族の大人と一緒に食事をつくったことは何回ありましたか。

【家族との料理・買い物】:

過去一週間に子どもが大人と一緒に食材を買い物に行った回数は0回が約28%、1回から3回が約51%であった。過去一週間に子どもが家族と料理を作った回数は0回が約50%、一回以上ある子どもも約50%であった。週1回、家族と料理している子どもは約14%であった。

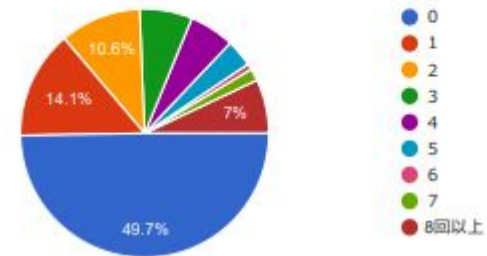
Q53. 過去1週間に、大人と一緒に食事の材料を買いに行った回数を教えてください。ない場合は0を選んでください。

511件の回答



Q54. 過去1週間で、家族と一緒に料理をつくったことは何回ありますか。ない場合は0を選んでください。

511件の回答



大人と食品の買い物 (1週間)

大人と食品の 買い物	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	1.70	1	2.51	0	7

大人と食品の 買い物(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	1.56	0	2.48	0	8

大人と食品の 買い物(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	1.75	1	2.38	0	8

【大人と食品の買い物】:

過去一週間に大人と食品の買い物に行った回数は中央値で見ると1ポイントだけ非都市部が多いことがわかる。

塾・習い事

- 次の8択から1つ選択してください。
- 無い場合は0を選んでください。
- 0回～8回以上

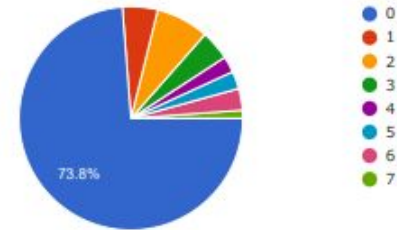
1. 一週間に学習塾に通っている回数。
2. 一週間に学習塾以外の習い事に通う回数
3. スポーツの習い事をしていますか。はい・いいえで回答

【塾習い事】:

約74%が学習塾に通ってはいないようだ。学習塾以外の習い事については、約58%がまったく通っておらず、約13%が週1回通っているようである。そのうちスポーツの習い事に通っている子どもの割合については47%という結果だった。

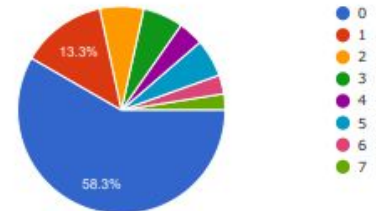
Q 5 5. 学習塾に通っていますか。通っている人は1週間に何日通っていますか？学習塾に通っていない人は0を選んでください。

511件の回答



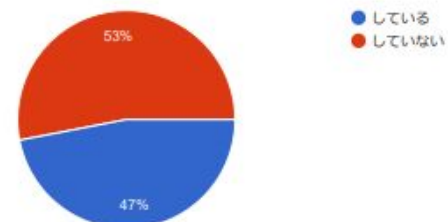
Q 5 6. 学習塾以外の習い事をしていますか。習い事をしている人は1週間のうち何日通っているか教えてください。習い事をしていない人は0を選んでください。

511件の回答



Q 5 7. スポーツの習い事をしている

511件の回答



学習塾(1週間)

学習塾	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	0.83	0	1.67	0	7

学習塾(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	1.37	0	2.06	0	7

学習塾(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	0.62	0	1.45	0	7

【学習塾】:

一週間に学習塾に通う回数は中央値で見ると共に0ポイントで、平均値では都市部の方が多いことがわかる。

スポーツの習い事 参加・不参加

スポーツの 習い事	全体				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	0.47	0	0.50	0	1

スポーツの 習い事(1)	都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	0.39	0	0.49	0	1

スポーツの 習い事(2)	非都市部				
	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	0.50	0	0.50	0	1

【スポーツの習い事】:

一週間にスポーツの習い事に通う回数は中央値で見ると共に0ポイントで、平均値では非都市部の方が多くなっている。

学校での生活

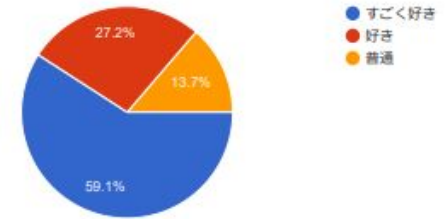
- 次の3択から1つ選択してください。
1. 学校が楽しい
 2. 友達と遊ぶことが好き
 3. みんなで食事する給食の時間が楽しい
 4. 勉強が分かると楽しい

【学校での生活】:

「友達と遊ぶ」ことが好きな子どもは「すごく好き」「好き」を合わせて約86%である。「みんなで食事する給食の時間」については「すごく楽しい」と「楽しい」を合わせて約62%が楽しい時間を過ごしていることが分かった。「勉強がわかると楽しい」と答えた子どもは「すごく楽しい」と「楽しい」を合わせて約62%で、学校が楽しいと答えた子どもは「すごく楽しい」「楽しい」を合わせて約64%だった。

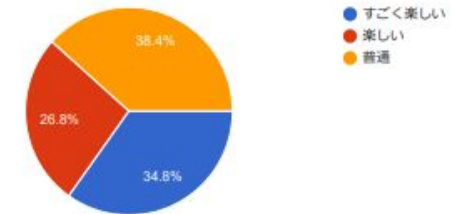
Q 5 9 . 友達と遊ぶことが好き

511 件の回答



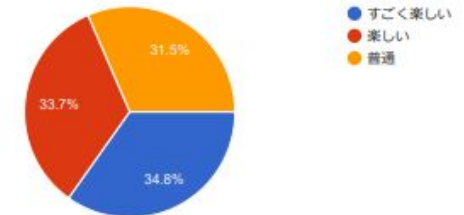
Q 6 0 . みんなで食事する給食の時間が楽しい

511 件の回答



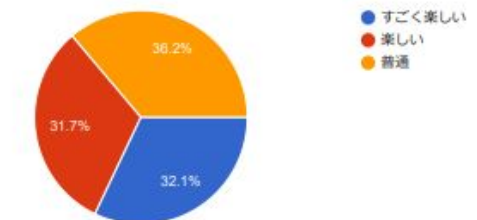
Q 6 1 . 勉強が分かると楽しい

511 件の回答



Q 5 8 . 学校が楽しい

511 件の回答

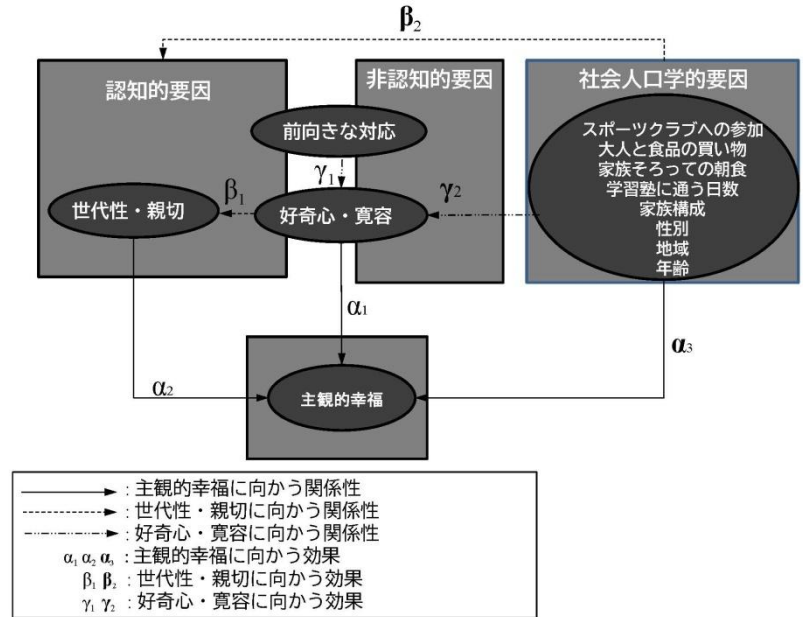


仮説の検証

- 先行研究をベースに、子どもの幸福度の調査を実施し、データを分析した。
- 主観的幸福、世代性・親切、好奇心・寛容に対する仮説の影響を確認する為に、それぞれを従属変数として、影響が考えられる要因を独立変数としてモデルの検証を統計的に実施した。

【結果】

- 好奇心から未知の事を知ろうとしたり、それを受容する人は、世代性・親切(次世代の事を気遣う傾向の芽生え)があり、同時に主観的幸福度も高いことが分かった。
- 子どもの好奇心・寛容を高める要因としては、大人に質問した際の「前向きな対応(良い応答)」が最も重要だった。



提言

- 今回の調査の結果から、子どもの問いかけに対して大人が「前向きな対応」で接する機会を増やすことが、子どもの「好奇心・寛容」、「世代性・親切」、「幸福度」を高める可能性が示された。
- また、家族そろって朝食をとる機会が多い子どもの「世代性・親切」が高い傾向が見られること、家族とスーパーマーケット等に食材を買い物に出かける機会が多い子どもに「好奇心・寛容」が高い傾向も見られた。これらは幸福度に対しては統計的な有意性は見られなかったが、「世代性・親切」「好奇心・寛容」を通じて何らかの貢献している可能性は考えられる。

「高知県の子どもの幸福度向上モデル」

- ①親が子どもと一緒に「スーパーに食材を一緒に買いに行く」
- ②家族そろって「朝食を一緒に取る」

この2つの習慣を増やすことで、子どもからの問いかけに応じる機会を増やし、子どもの「好奇心・寛容」「世代性・親切」を高めるとともに「幸福度」を向上させることにつながる。

そのために、親や教育現場はもちろん、周囲の地域の大人たちみんなで協力し、子どもたちの問いに対して、誰もが自然と「前向きな対応」で向き合っていることができる、そういう地域作りを「高知県の子どもの幸福度向上モデル」として提言する。

質問紙票1

1. あなたについて、次の文につづく言葉を (1) から (7) からひとつ選んでください。

(Q1) わたしは；

- ①まったく幸せではないと感じる
- ②あまり幸せではないと感じる
- ③少し幸せではないと感じる
- ④とくに幸せでも不幸せでもないと感じる
- ⑤少し幸せと感じる
- ⑥とても幸せと感じる
- ⑦すごく幸せと感じる



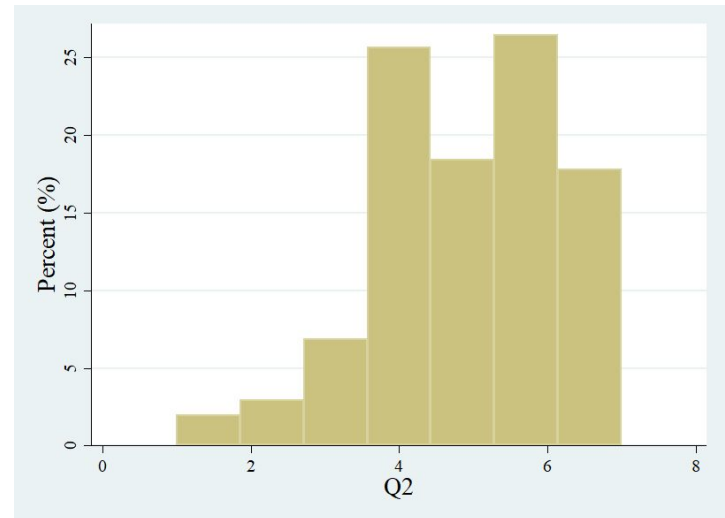
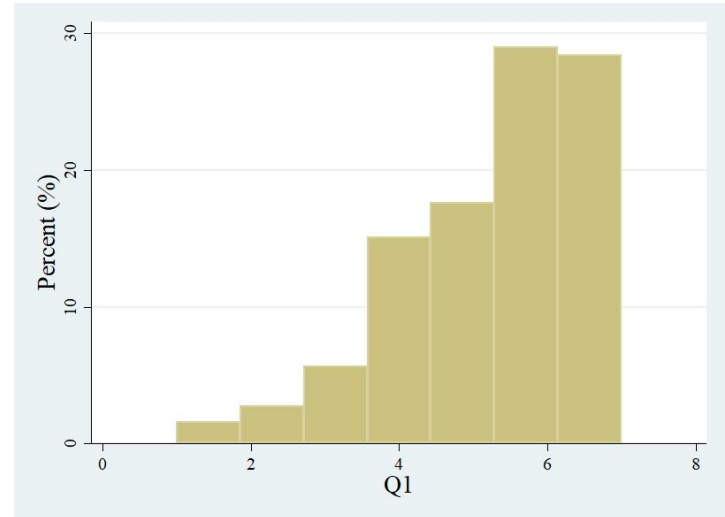
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

(Q2) まわりの友達と比べて、わたしは；

- ①まったく幸せではないと感じる
- ②あまり幸せではないと感じる
- ③少し幸せではないと感じる
- ④とくに幸せでも不幸せでもないと感じる
- ⑤少し幸せと感じる
- ⑥とても幸せと感じる
- ⑦すごく幸せと感じる



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦



質問紙票2

(Q3) そこに幸せそうな人がいます。いろいろ上手くいっているようで楽しそうです。

あなたはこの人の状態とどのくらい似ていますか？

- ①まったく似ていないと思う
- ②あまり似ていないと思う
- ③少し似ていないと思う
- ④どちらとも言えないと思う
- ⑤少し似ていると思う
- ⑥とても似ていると思う
- ⑦すごく似ていると思う



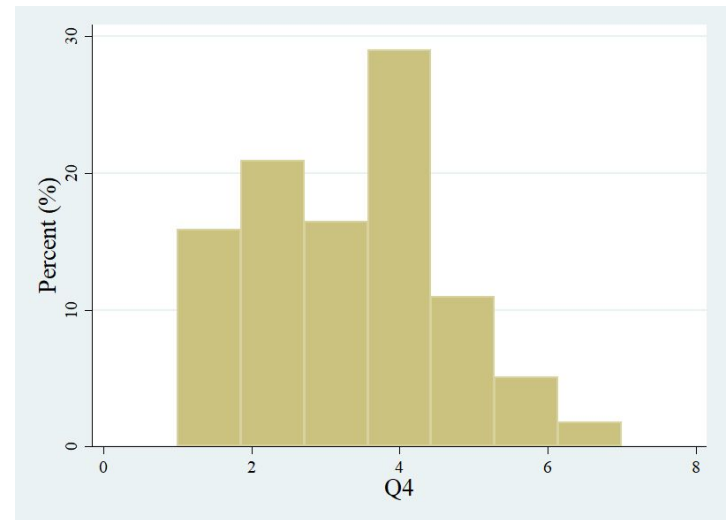
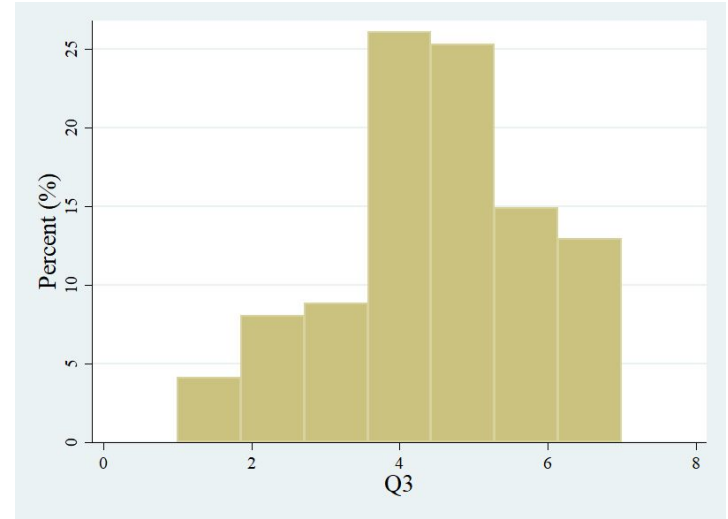
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

(Q4) あまり幸せそうに見えない人がいます。がっかりしているようでもあり、つまらなそうにしています。あなたはこの人の状態にどのくらい似ていますか？

- ①まったく似ていないと思う
- ②あまり似ていないと思う
- ③少し似ていると思う
- ④どちらとも言えないと思う
- ⑤少し似ていると思う
- ⑥とても似ていると思う
- ⑦すごく似ていると思う



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦



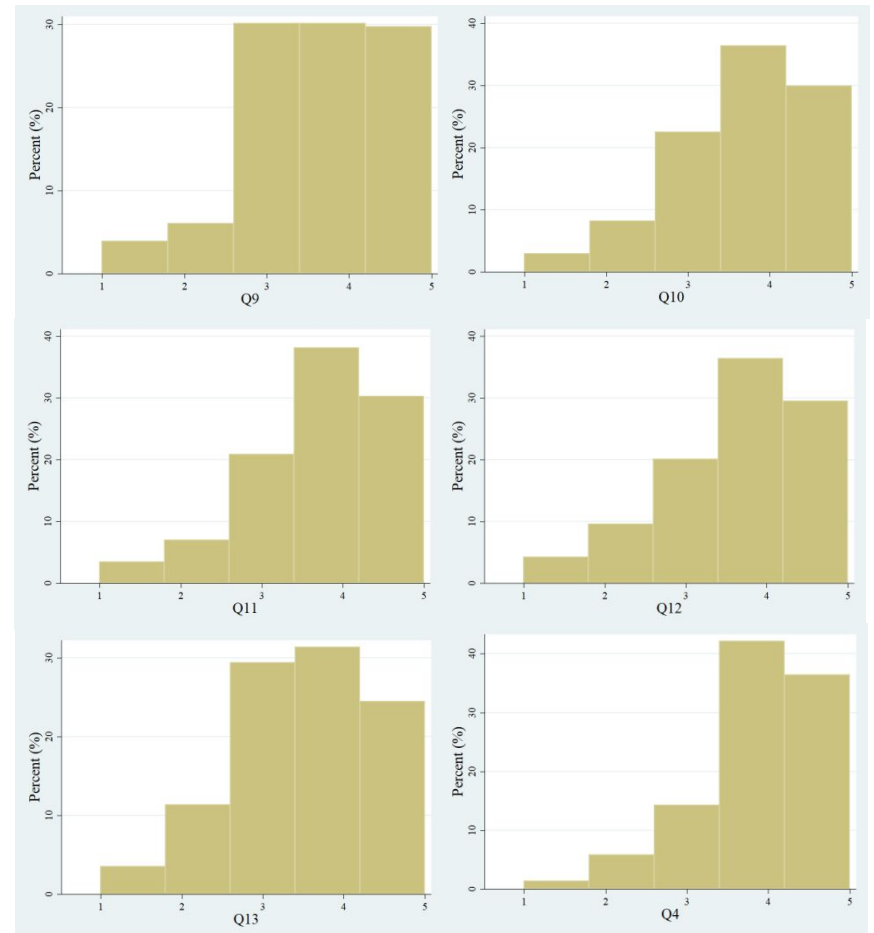
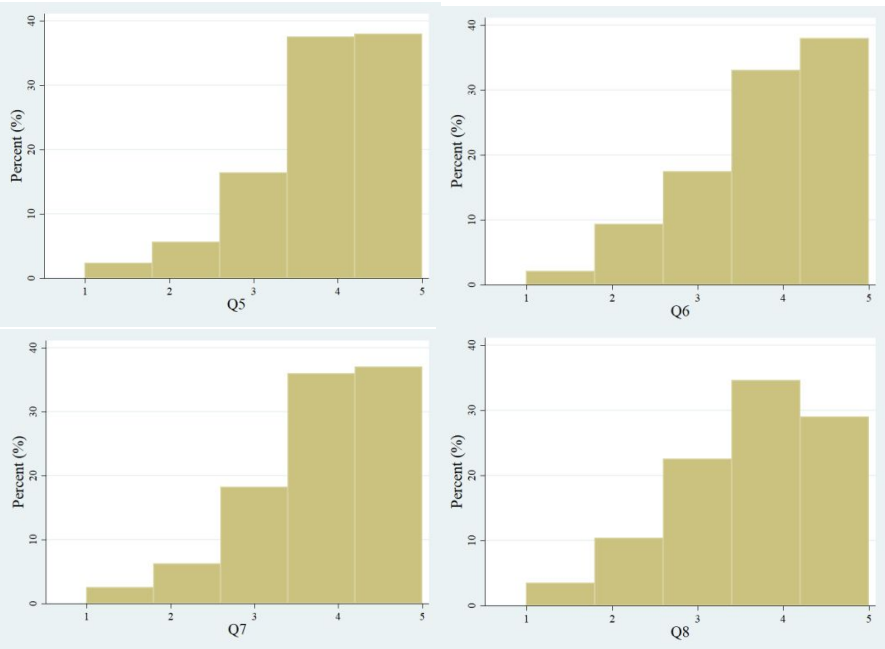
2. あなたの考えについて 10 の質問をします。それぞれ次の5つから選んでください。+

- ・あなたの考えと違う場合は ①
- ・あなたの考えと少し違う場合は ②
- ・どちらともいえない場合は ③
- ・あなたの考えと少し同じ場合は ④
- ・あなたの考えと同じ場合は ⑤



- (Q5) いろいろの考え方の人と接して学びたい
- (Q6) 大人になってもずっと新しいことを学び続けたい
- (Q7) 新しいことにチャレンジすることが好き
- (Q8) 様々な文化について学びたい
- (Q9) 外国人がどのように考えるかについて勉強することは大切だ
- (Q10) 自分とは違う考えを持つ人に興味がある
- (Q11) どんな話題についてももっと知りたい
- (Q12) 役に立つかわからなくても、できるだけたくさん学びたい
- (Q13) 自分と違う意見の人と議論することは楽しい
- (Q14) わからないことがあると、誰かに質問したくなる

質問紙票3



質問紙票4

3. あなたの考えについて7の質問をします。それぞれ次の4つから選んでください。+

- ・あなたの考えと違う場合は ①
- ・あなたの考えと少し違う場合は ②
- ・あなたの考えと少し同じ場合は ③
- ・あなたの考えと同じ場合は ④



(Q15) 困っている人を見ると、手助けしたくなる

(Q16) 悲しんでいる人を見たら慰める

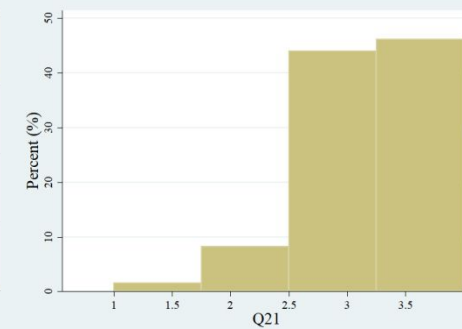
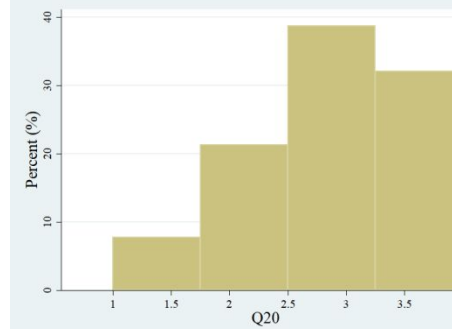
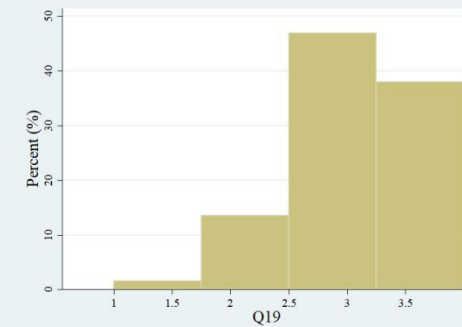
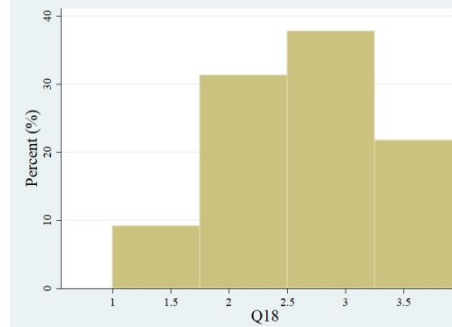
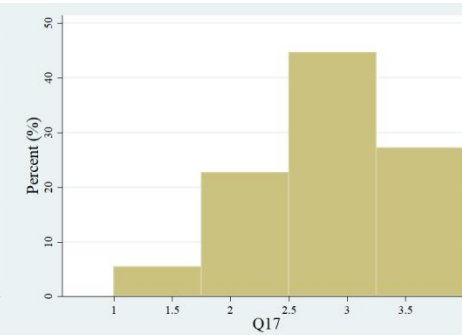
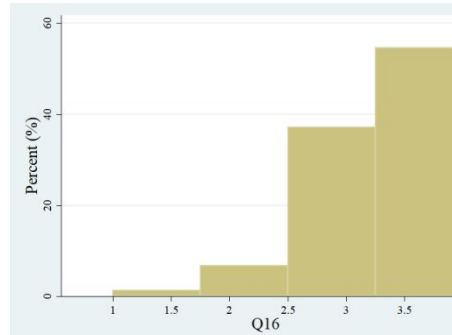
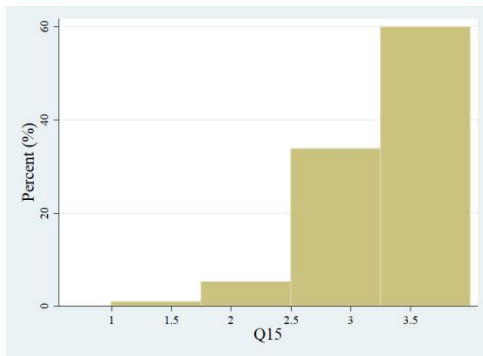
(Q17) 人の面倒をよく見る

(Q18) ボランティアによるこんで参加する

(Q19) 相手の話をちゃんと聞く

(Q20) 年下の人の世話をよくする

(Q21) 小さな子どものために自然を汚さないように気を付ける



質問紙票5

4. 次の質問に答えて、記入してください。☞
空き缶があります。☞

(Q22)「空き缶」には本来の使い方の他に、どんな使い道がありますか。思いついた使い方を3分間でできるだけたくさん書いてください」☞



- 花壇、花瓶
- 楽器、風鈴、アート
- おもちゃ、アクセサリ、的、風車、ボーリング、ルアー
- ランタン、灰皿、じょうろ 松明
- 炊飯、コップ、なべ、ゼリーの型、水筒、包丁
- 糸でんわ、キャンドルホルダー
- 鉛筆たて、箸入れ、蚊取り線香たて
- カラスの撃退法
- 空き缶をテープやロープで繋げて橋にする
- 貯金箱
- プラネタリウム
- ヤドカ리의家

質問紙票6-1

5. あなたの考えについて 14 の質問をします。それぞれ次の 5 つから選んでください。↵

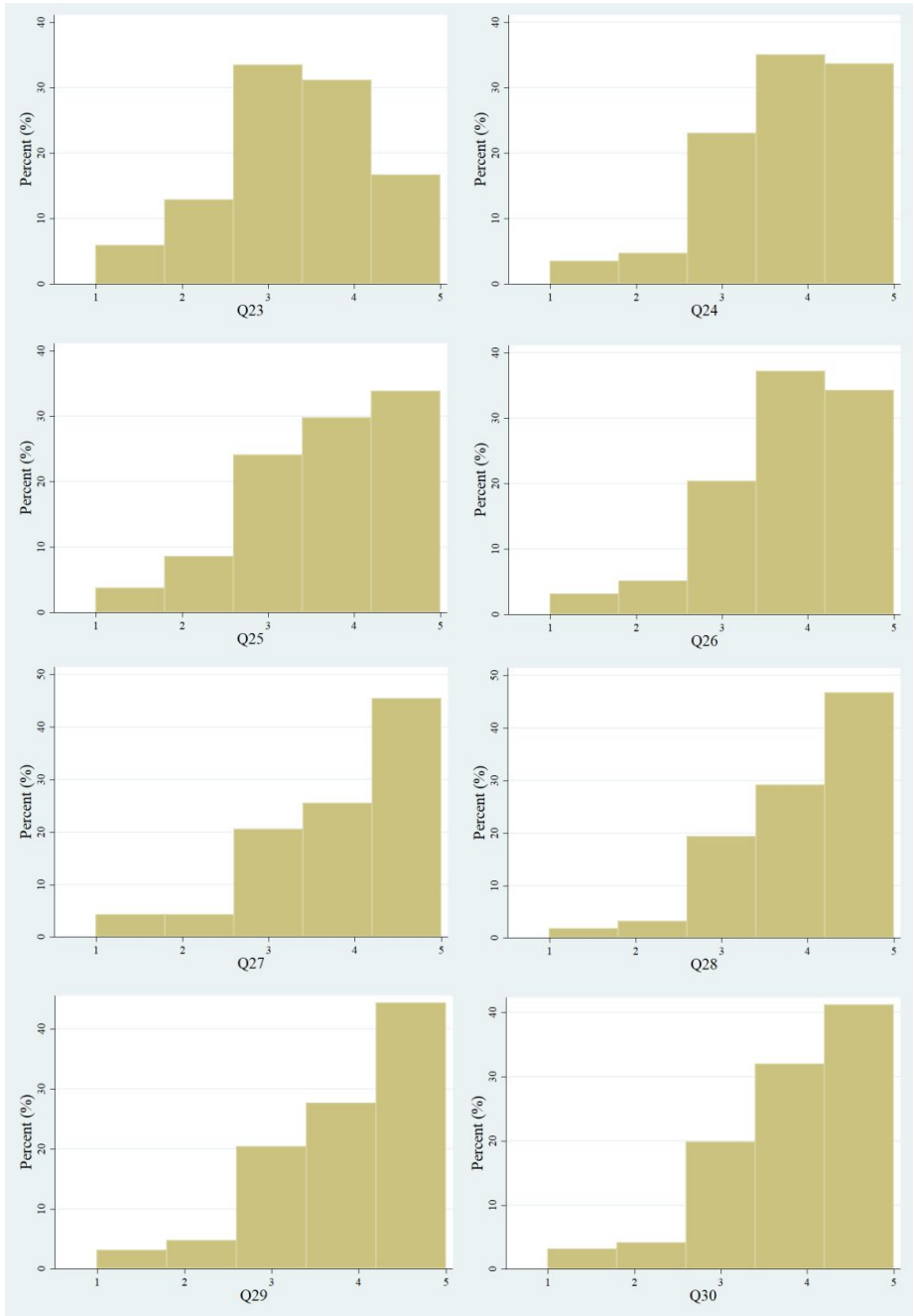
- ・あなたの考えと違う場合は ①↵
- ・あなたの考えと少し違う場合は ②↵
- ・どちらともいえない場合は ③↵
- ・あなたの考えと少し同じ場合は ④↵
- ・あなたの考えと同じ場合は ⑤↵



よくわからない → よくわかる↵

あなたが大人に相談するときを思いだしてください。↵

- (Q23) 悩みがある時に自分がどうしたらいいかわかる↵
- (Q24) 相談相手はあなたの悩みの解決を助けてくれる↵
- (Q25) 悩みは解決する↵
- (Q26) 良い意見やアドバイスがもらえる↵
- (Q27) 相談すると気持ちがすっきりする↵
- (Q28) 相談相手は真剣に相談に乗ってくれる↵
- (Q29) 相談すると気持ちが楽になる↵
- (Q30) 相談相手が励ましてくれる↵
- (Q31) 相談相手に嫌なことを言われる↵
- (Q32) 相談相手に馬鹿にされる↵
- (Q33) 相談相手に真剣に聞いてもらえない↵
- (Q34) 相談相手に話を流される↵
- (Q35) 相談相手と意見が合わない↵
- (Q36) 相談相手が別の意見を言う↵



質問紙票6-2

5. あなたの考えについて 14 の質問をします。それぞれ次の 5 つから選んでください。✧

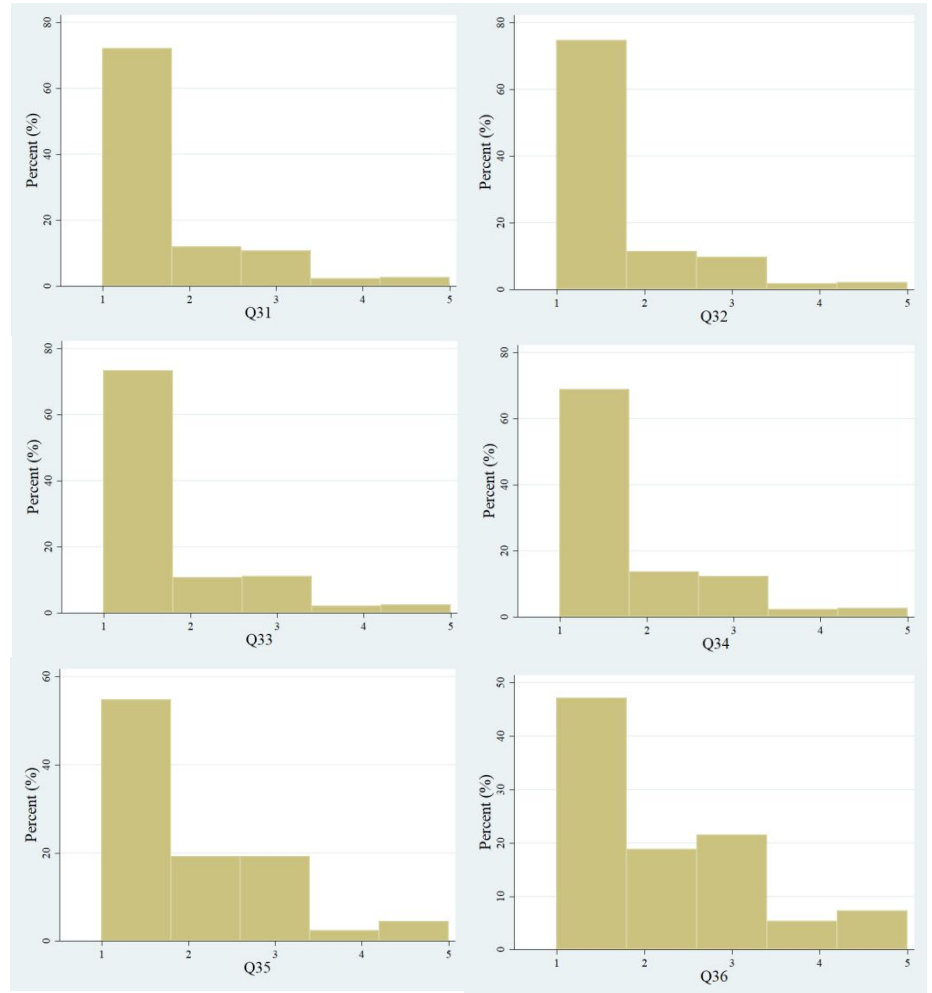
- ・あなたの考えと違う場合は ①✧
- ・あなたの考えと少し違う場合は ②✧
- ・どちらともいえない場合は ③✧
- ・あなたの考えと少し同じ場合は ④✧
- ・あなたの考えと同じ場合は ⑤✧



よくわからない → よくわかる✧

あなたが大人に相談するときを思いだしてください。✧

- (Q23) 悩みがある時に自分がどうしたらいいかわかる✧
- (Q24) 相談相手はあなたの悩みの解決を助けてくれる✧
- (Q25) 悩みは解決する✧
- (Q26) 良い意見やアドバイスがもらえる✧
- (Q27) 相談すると気持ちがすっきりする✧
- (Q28) 相談相手は真剣に相談に乗ってくれる✧
- (Q29) 相談すると気持ちが楽になる✧
- (Q30) 相談相手が励ましてくれる✧
- (Q31) 相談相手に嫌なことを言われる✧
- (Q32) 相談相手に馬鹿にされる✧
- (Q33) 相談相手に真剣に聞いてもらえない✧
- (Q34) 相談相手に話を流される✧
- (Q35) 相談相手と意見が合わない✧
- (Q36) 相談相手が別の意見を言う✧

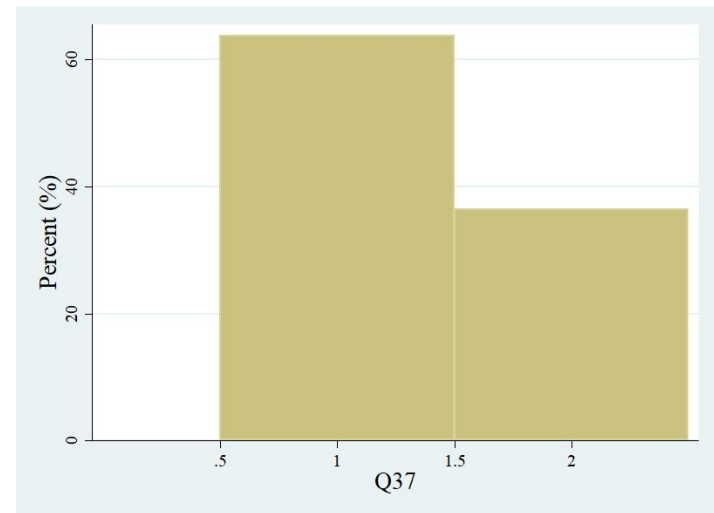


質問紙票7

6. 次の質問を読みどちらかを選んで答えてください。*

(Q37) あなたは知りたいことがある場合、まずどちらかを選ぶとしたら選択肢①又は②のどちらですか*

- ①インターネットで調べる *
- ②大人に直接質問する *



質問紙票8

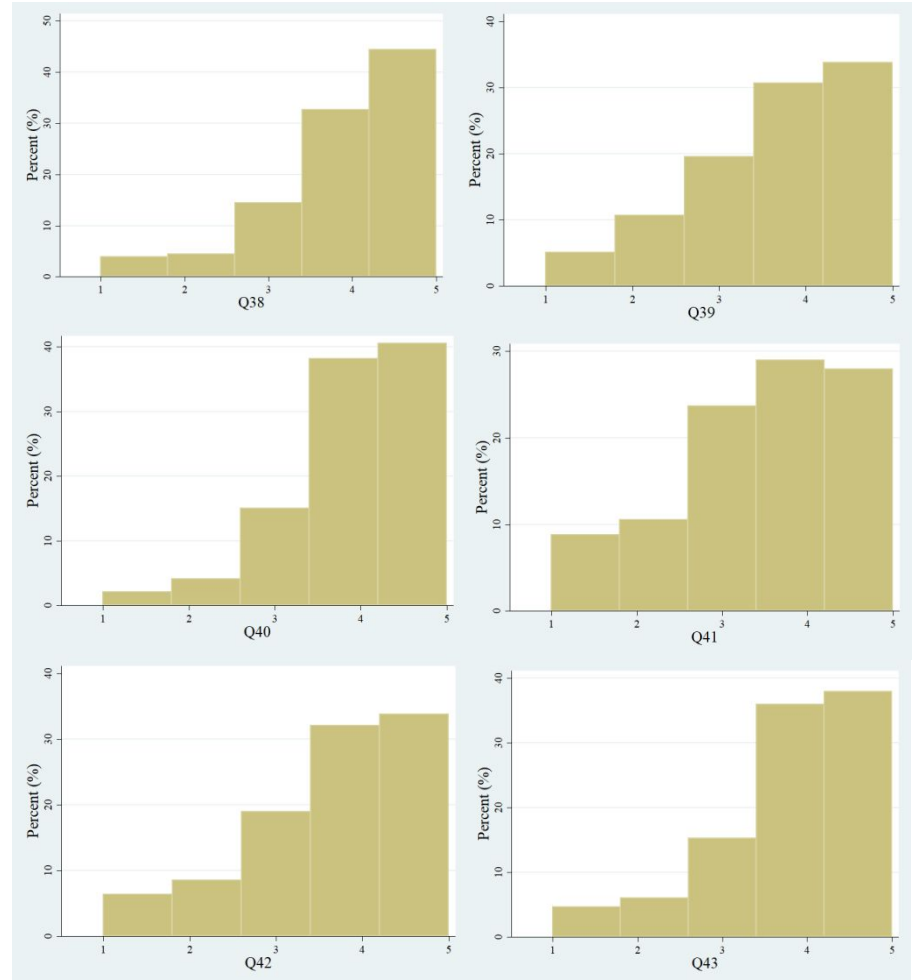
7. あなたの調べものについて 6 つ質問します。あなたの考えに近い答えをそれぞれ①～⑤から選んで答えてください。

- あなたの考えと違う場合は ①
- あなたの考えと少し違う場合は ②
- どちらともいえない場合は ③
- あなたの考えと少し同じ場合は ④
- あなたの考えと同じ場合は ⑤



そう思わない → そう思う

- (Q38) 勉強以外のことについてインターネットで調べる
- (Q39) 勉強以外のことについて大人に聞く
- (Q40) 勉強以外のことについてまず友だちに聞く
- (Q41) 勉強についてインターネットで調べる
- (Q42) 勉強について大人に聞く
- (Q43) 勉強について友だちに聞く



質問紙票9

7. 次の質問に回答してください。記入式と選択式の質問があります。

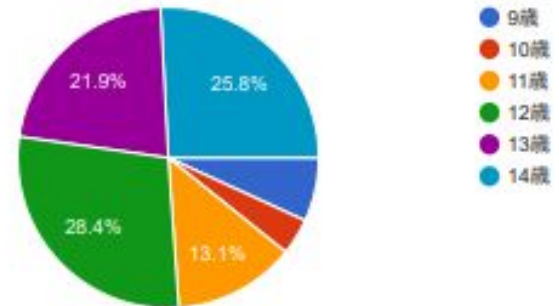
(Q44) あなたの年齢を教えてください。

選択式

9歳・10歳・11歳・12歳・13歳・14歳

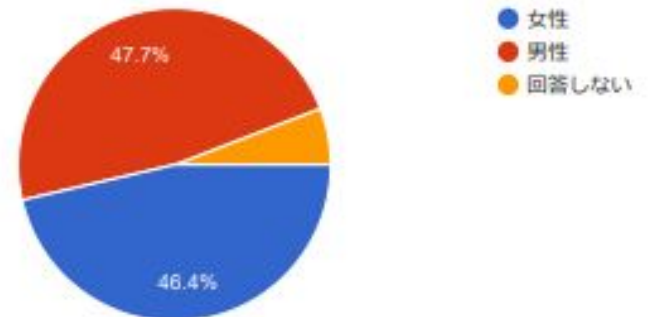
Q 4 4 . あなたの年齢を教えてください。

511 件の回答



Q 4 5 . あなたの性別を選んでください

511 件の回答



質問紙票10

家族構成について教えてください。

(Q46) 同じ家に何人が住んでいますか

(Q47) 同じ家に祖父母は住んでいますか。お父さん側、お母さん側の祖父母を問いません。

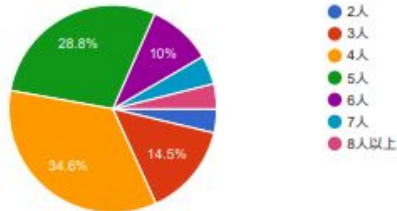
(Q48) 同じ家に兄弟は住んでいますか

(Q49) 同じ家に弟妹は住んでいますか

(Q50) 同じ家で一番お話しするのは次のうちだれですか。1人教えてください。

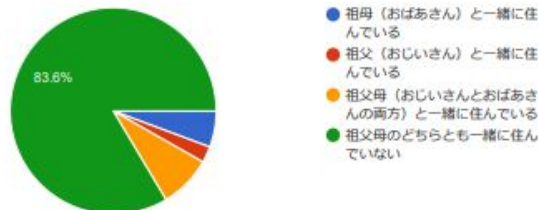
Q 4 6 . 同じ家に何人が住んでいますか

511 件の回答



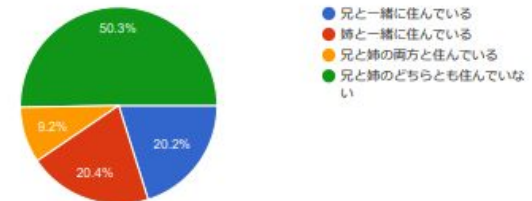
Q 4 7 . あなたと同じ家に祖父母は住んでいますか。お父さん側またはお母さん側の祖父母を問いません。

511 件の回答



Q 4 8 . あなたと同じ家に兄弟は住んでいますか

511 件の回答



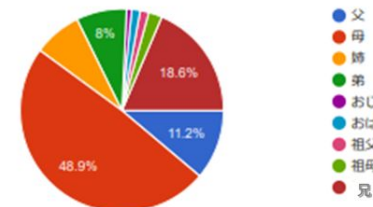
Q 4 9 . あなたと同じ家に弟妹（おとうと、いもうと）は住んでいますか

511 件の回答



Q 5 0 . 次のうち、一番話をする人は誰ですか。1つ選んでください。

511 件の回答



質問紙票11

食事について教えてください。

(Q51) 家族そろって朝食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか。

選択式。

0、1、2、3、4、5、6、7。

(Q52) 家族そろって夕食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか。

選択式。

0、1、2、3、4、5、6、7。

(Q53) 過去1週間に、大人と一緒に食事の材料を買いに行った回数を教えてください。ない場合は0を選んでください。

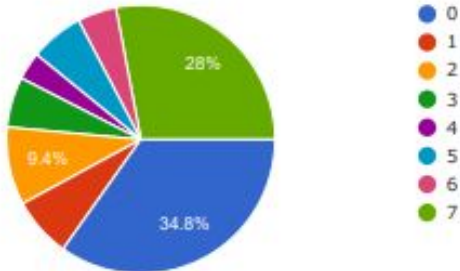
選択式。

①ほとんどなかった。

0、1、2、3、4、5、6、7、8以上。

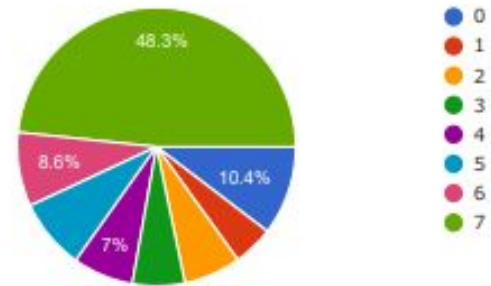
Q51. 家族そろって朝食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか

511件の回答



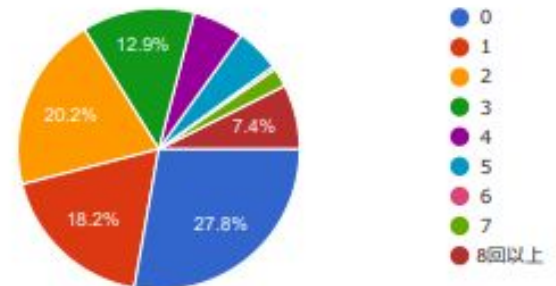
Q52. 家族そろって夕食を食べた回数は過去1週間に何回位ありましたか

511件の回答



Q53. 過去1週間に、大人と一緒に食事の材料を買いに行った回数を教えてください。ない場合は0を選んでください。

511件の回答



質問紙票12

(Q54) 過去1週間で、家族と一緒に料理をつくったことは何回ありますか。*

ない場合は0を選んでください。*

選択式*

0、1、2、3、4、5、6、7、8以上*

*

(Q55) 学習塾に通っていますか。通っている人は1週間に何日通っていますか。

学習塾に通っていない人は0を選んでください。*

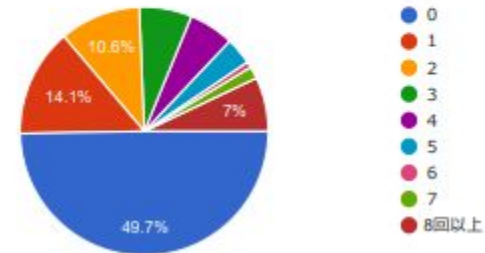
ない場合は0を選んでください。*

選択式*

0、1、2、3、4、5、6、7*

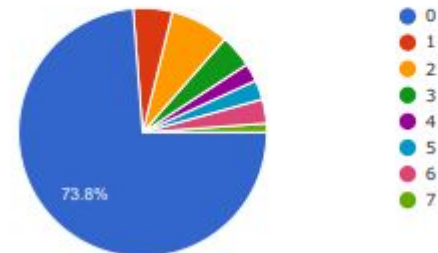
Q54. 過去1週間で、家族と一緒に料理をつくったことは何回ありますか。ない場合は0を選んでください。

511件の回答



Q55. 学習塾に通っていますか。通っている人は1週間に何日通っていますか？学習塾に通っていない人は0を選んでください。

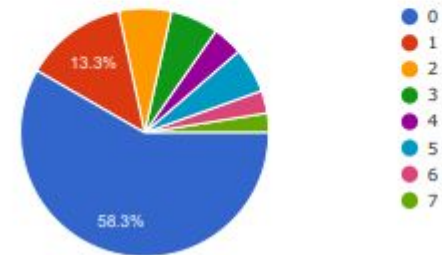
511件の回答



質問紙票13

Q56. 学習塾以外の習い事をしていますか。習い事をしている人は1週間のうち何日通っているか教えてください。習い事をしていない人は0を選んでください。

511件の回答



(056) 学習塾以外の習い事をしていますか。学習塾以外の習い事をしている人は1週間のうち何日通っているか教えてください。習い事をしていない人は0を選んでください。

選択式

0、1、2、3、4、5、6、7

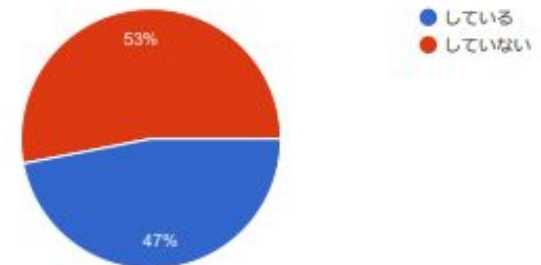
↓

一つ選んでください

(057) スポーツの習い事をしている 選択式 はい・いいえ

Q57. スポーツの習い事をしている

511件の回答



質問紙票14

学校について教えてください。1つ選んでください。☺

(Q58) 学校が楽しい 選択肢 すごく楽しい・楽しい・ふつう☺

(Q59) 学校で友達と遊ぶことが好き すごく好き・好き・ふつう☺

(Q60) みんなで食事する給食の時間が楽しい すごく楽しい・楽しい・ふつう☺

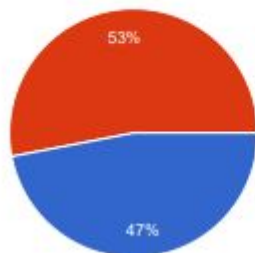
(Q61) 勉強が分かると楽しい すごく楽しい・楽しい・ふつう☺

(Q62) あなたの進学する学校がある場所を選んでください☺

佐川町・梶原町・高知市・その他☺

Q 5 7 . スポーツの習い事をしている

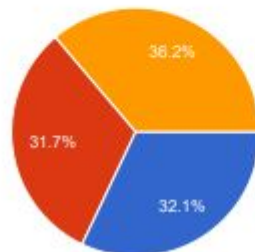
511 件の回答



● している
● していない

Q 5 8 . 学校が楽しい

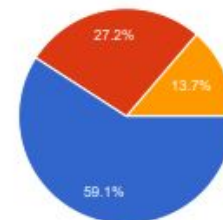
511 件の回答



● すごく楽しい
● 楽しい
● 普通

Q 5 9 . 友達と遊ぶことが好き

511 件の回答



● すごく好き
● 好き
● 普通

Q 6 0 . みんなで食事する給食の時間が楽しい

511 件の回答



● すごく楽しい
● 楽しい
● 普通

Q 6 1 . 勉強が分かると楽しい

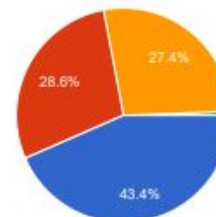
511 件の回答



● すごく楽しい
● 楽しい
● 普通

Q 6 2 . あなたの通学する学校がある場所を選んでください。

511 件の回答



● 佐川町
● 梶原町
● 高知市
● その他

高知県の「子どもの幸福度」から考える未来社会に関する調査研究報告書

2023年(令和5年)3月 発行

＜共同研究実施機関＞

一般社団法人しあわせ推進会議
土佐経済同友会 GKH委員会
高知大学次世代地域創造センター

＜報告書作成＞

国立大学法人高知大学 安全・安心機構
総合科学系地域協働教育学部門 准教授
廣瀬 淳一

〒780-8520 高知市曙町二丁目 5番1号



088-888-8020(直通) FAX 088-888-8023

E-mail: hirose-junichi@kochi-u.ac.jp

本調査は、2021・2022 年度共同研究事業
「子どもの幸福から考える未来社会に関する調査」として実施しました。